

### 研究会修了論文タイトル一覧 2008-2013

---

(出版者 / Publisher)

法政大学人間環境学会

(雑誌名 / Journal or Publication Title)

人間環境論集 / 人間環境論集

(巻 / Volume)

15

(号 / Number)

1

(開始ページ / Start Page)

141

(終了ページ / End Page)

172

(発行年 / Year)

2014-12

研究会修了論文タイトル一覧  
2008年度

タイトル	氏名	指導教員
玩具が映す時代の変化	日高 香奈	石神 隆
利根川水系吾妻川水質調査 ～水質改善過程と周辺環境への影響～	鳥羽 拓朗	井上 奉生
ビオトープ概論 ～複雑化するビオトープを考える～	豊田 健人	井上 奉生
太田市が利根川に与える影響	佐藤 義恒	井上 奉生
印旛沼における水質と水面栽培による水質浄化	岩内 快斗	井上 奉生
原油高から見えてくるもの ～社会、環境への影響について考える～	小林 直身	菊地 邦雄
日本の原子力発電について考える ～フランスとの比較から見えるもの～	大西 裕介	菊地 邦雄
捕鯨問題を考える –調査捕鯨の意義と重要性–	秋山 早記	菊地 邦雄
水利用のあり方 ～水の地産地消～	石橋 亮	菊地 邦雄
日本における外来種問題とその対策 ～食品業界への導入～	大森 拓也	菊地 邦雄
屋上緑化の推進方法のあり方に関する考察	川上 宏樹	菊地 邦雄
地方都市に適した公共交通 –LRT導入による人と環境にやさしいまちづくり–	山崎 恵	菊地 邦雄
オオカミの再導入について ～人間と動物の共存について考える～	木下 大亜奈	菊地 邦雄
ダム開発における住民立ち退き問題に関する研究 –途上国でのODA事例から–	市原 みどり	菊地 邦雄
市民参加による森づくりの可能性と課題に関する研究	柳井 賢太	菊地 邦雄
低公害車普及に関する提言 ～次世代エネルギー車への移行の前段階として～	齊藤 大樹	菊地 邦雄
人的資源の活用 柔軟で多様な雇用形態と企業業績の検討に向けて	清田 しづか	國則 守生
コージェネレーションシステム普及のために	石田 陽子	國則 守生
エコツーリズムにおけるカーボン・オフセットの導入	十文字 麻美	國則 守生
経済学は環境をどのように考えるか	宮川 澄英	國則 守生
仕事と育児の両立の為に必要な事とは何か	青木 麻衣	國則 守生

環境コミュニケーションによるLA21の実現 ー「新アジェンダ21かながわ」を例にー	亀村 峻	小島 聡
市民参加によるエコロジカルなまちづくりの可能性	坂本 真奈美	小島 聡
外食産業の経営戦略と地域農業 ー耕作放棄地問題へのCSRー	山田 紗弥香	小島 聡
時間軸と空間軸でみる東京直下型地震 ～災害支援ネットワークを機能させるには～	中村 あり沙	小島 聡
環境福祉の構想と実践に関する一考察 ～環境と福祉の相互作用を展望する～	落合 仁美	小島 聡
文化政策としての「音楽のまちづくり」 ー静岡県浜松市と神奈川県川崎市を例にー	佐藤 ゆりえ	小島 聡
東京近郊型グリーン・ツーリズムの考察 ～埼玉県新座市の観光都市づくりを事例に～	豊田 泰治	小島 聡
「地域再生型ミュージアム」の潜在力と可能性 ー川崎市市民ミュージアムを事例としてー	鈴木 玲美	小島 聡
国立市の景観形成と現代 ー[文教都市]の形成と変遷の史的考察ー	石田 智子	小島 聡
空間デザインと都市のソフトから考える都市文化の持続可能性とは ー下北沢の再開発事例を通じてー	岡部 真典	小島 聡
自治体の地球温暖化対策に関する考察 ～東京都・特別区の動向を中心として～	小野寺 彩那子	小島 聡
持続可能な開発の視点から見たスタジアム利用に関する考察～国内外のサッカースタジアムに見る地域社会における役割と環境への取り組み～	齋藤 文宏	小島 聡
人間環境の視点からの都市史と現代の課題 ー千葉県浦安市をケースとしてー	松戸 佐織	小島 聡
「エコイベントシステム」が創造する新たなイベント価値の考察 ー千代田区イベントごみ減量事業を中心として～	松尾 宏志	小島 聡
交通環境政策における住民参加とパーク・アンド・ライドに関する一考察 ー鎌倉市の社会実験を中心として～	森 遼歩	小島 聡
都市河川におけるユニバーサルデザイン導入に向けて ～荒川水系・「福祉の荒川づくり」を中心として～	金子 雄太	小島 聡
ユニバーサルデザインによる公園づくりを目指して ー東京都と町田市の公園づくりから考察するー	佐渡 喬平	小島 聡

団塊世代の地域社会への回帰による地域コミュニティ活性化－団塊世代の自己実現と持続可能な都市の実現－	塚原 良輝	小島 聡
歴史的町並みの保全から持続可能な地域社会への展開～成田市表参道商店街を事例として～	矢永 麻美	小島 聡
バングラデシュにおける住民組織化とグラミン銀行－なぜ組織化が行われるのか－	高科 芽衣	下村 恭民
児童労働に対する方策を考える～インド・フィリピン・ブラジルの比較分析	坪根 紗穂	下村 恭民
大規模な水資源開発は本当に国民に恩恵をもたらすか～インド・サルダール・サロバルプロジェクト	中田 健	下村 恭民
オオカミの転身 嫌われ者のオオカミは、なぜ復活の兆しをみせたのか	上田 真梨子	下村 恭民
日本人の環境意識の実情調査と、二酸化炭素排出削減の定量的な比較及びそれを考慮した理想的なライフスタイルの提案	中井 健太郎	下村 恭民
人と野生生物の共生の道を探る －国際条約の意義とその改善の必要性－	濱田 海香	下村 恭民
アフリカの貧困とミレニアム開発目標 ～企業の社会的責任とBOPビジネス論の視点から～	白井 翠	下村 恭民
モノカルチャー経済体制をマリの綿花産業を通して考える	白石 明夏	下村 恭民
ワーキングプア対策として勤労所得税額控除(EITC)は有効か	栗谷川 昌平	下村 恭民
アジアにおける資源循環貿易 ～なぜ、リサイクルに国際循環が必要であるのか～	澤入 隼人	下村 恭民
スラムに最も最適な支援・援助方法とは一体何か。	石毛 靖之	下村 恭民
環境保全における民間企業の役割－新領域の可能性－	岡井 理絵子	下村 恭民
地球温暖化と民族紛争 －地球温暖化がもたらす資源枯渇と民族紛争のつながり－	日下 佳奈	下村 恭民
インドのインフラ整備と課題について～中国との比較	小谷 啓司	下村 恭民
アマゾン森林伐採によるインディオへの影響と解決策 ～ブラジル政府の政策上要因から考える	堀 尚美	下村 恭民
一村一品運動の応用可能性についての一考察 －タイのOTOPプロジェクトを参考に－	丸岡 聡	下村 恭民

伝統文化の変質と二次創作型の文化形成 ー秋田県 羽後町のイラストコンテストを例にー	松本 友幸	関口 和男
刑罰の歴史、死刑を中心に	吉澤 苑子	関口 和男
ユニバーサルデザインの侵略 日本人は何を得て、何を失うのか	石川 友子	関口 和男
CSR(社会的責任)の今 ～大企業とCSRと中小企業ののCSRを比較して～	樋原 亘	関口 和男
ベビーフード企業の環境報告書・企業ホームページの環境 活動に対する記述の比較 ～日本の将来を支える子供のため に、企業は何をするべきか～	阿部 奏子	永野 秀雄
音響性難聴の注意書きは適切かどうかについての考察 ～ポータブルオーディオプレイヤーの取り扱い説明書の比 較調査を通して～	中村 郁明	永野 秀雄
シャンプーに見る企業の環境対策と消費者への影響 ～環境に良い商品は受け入れられるのか～	茂木 彩佳	永野 秀雄
GRIガイドラインに基づく建設機械業界と自動車業界にお けるサステナビリティレポートの比較検証	渋谷 亜希子	永野 秀雄
日本プロサッカーチームの環境活動に関する取り組みにつ いての考察 ～J1リーグ関東付近に所属する10チームを比 較対象として～	田邊 亮太	永野 秀雄
環境に関わる市民活動の現状と課題 ～日野市を事例として～	木村 謙司	西城戸 誠
「地方の夢」(整備新幹線)実現の影で ～並行在来線問題、その実態と解決策とは～	蛇澤 紘平	西城戸 誠
日野市の都市農業保全対策の現状と今後	佐藤 亜紀	西城戸 誠
瀬上の森開発における市民参加を考える ～瀬上の森パートナーシップを事例に～	塩田 高大	西城戸 誠
スーパーにおけるレジ袋廃止の可能性を探る ～スーパー三和の事例から～	真田 美欧	西城戸 誠
渡し船の過去と未来 ～渡し船はどのような形で残されていくか～	豊田 瑞穂	西城戸 誠
江戸時代の教育環境	中村 貴弘	根崎 光男
江戸の暮らしと娯楽環境	椎名 美予	根崎 光男
江戸の上水管理とその問題	日吉 千佳	根崎 光男

江戸の災害と防災	五十嵐 和督	根崎 光男
金融機関におけるCSRの取り組み ー金融機能を利用した環境戦略ー	設楽 和弘	堀内 行蔵
アメーバ経営と環境経営 ～アメーバ経営システムにおける 環境負荷低減の可能性～	君塚 幸太郎	堀内 行蔵
中小企業における環境経営の現状と課題	小湊 雄太	堀内 行蔵
BPOとエコビジネス	住田 ソフィー	堀内 行蔵
環境と農業 ～持続可能な社会の構築～	中川 卓子	堀内 行蔵
循環型社会の構築と廃棄物・リサイクルビジネス	石本 詩絵	堀内 行蔵
貧困問題へのアプローチ	橘 速人	堀内 行蔵
持続可能なツーリズム開発	桜井 春佳	堀内 行蔵
ブランドと地域ブランドづくり	増田 祐子	堀内 行蔵
電車は果たして車よりも「エコ」か	小林 圭介	松本 倫明
情報収集を目的とするブログ・サービスの分析 ーより効率的な情報収集を可能にするためにー	益子 雄治郎	松本 倫明
CO <sub>2</sub> 半減モデルによる経済的手法の比較	大久保 未菜	松本 倫明
温排水に係る原子力発電の新たな側面	奥田 隼	渡邊 誠

---



---

**研究会修了論文タイトル一覧**  
**2009 年度**

タイトル	氏名	指導教員
谷中と日暮里から見える都市の境界線	神山 悠史	石神 隆
持続可能な観光 まちづくりにおける地域マネジメントに関する研究	石井 真	石神 隆
駅と街の関係について	小野 温子	石神 隆
日本庭園から学ぶ、都市デザインの提案	深尾 智美	石神 隆
底生生物を用いた水質階級評価法の有用性 ～相模川水系・玉川を事例に～	田中 穰治	井上 奉生
洗足池から考える 湧水保全の重要性について	田中 陽子	井上 奉生
目久尻川とアユ ～目久尻川の水質改善とアユの遡上～	高杉 哲史	井上 奉生
第二大場川のこれから ～都市河川の今後を考えるー考察として～	成田 貴裕	井上 奉生

ホテルに込めるメッセージとは ー日本人とホテルの歴史からホテルという生物の存在を考えるー	鈴木 智子	井上 奉生
合流式下水道が抱える問題点とその対策 ～東京都二級河川目黒川を事例に～	相原 康男	井上 奉生
小鮎川の水質調査 小鮎川の経年変化と電気利用	小島 陽一	井上 奉生
綾瀬川水質調査 ～汚染の原因とこれから～	新藤 涼介	井上 奉生
都市河川において親水は必要なのか ～都賀川水難事故を事例に～	櫻井 偉明	井上 奉生
気候変動問題における予防的アプローチの今後の展望	荒田 僚平	岡松 暁子
農村部と都市部におけるエコミュージアム活動の比較から みるその意義 ー朝日町エコミュージアムと平野町ぐるみ博物館の事例を通してー	小林 千賀子	梶 裕史
竹富島におけるリゾート開発計画について 住民側とリゾート開発側の関係を考える	奥田 杏子	梶 裕史
有形文化と無形文化の関わり ～信仰と自然環境の関係性～	山口 裕美	梶 裕史
多摩川上流地域における内発的発展と地域間連携 ～東京都奥多摩町と山梨県小菅村を例に～	浅田 彩有里	小島 聡
持続可能な地域社会とノーマライゼーション ー横浜市を中心とした障害者雇用政策と地域実践	寺嶋 菜々	小島 聡
自治体ウォータービジネスの展開～川崎市を中心として～	日下部 まり子	小島 聡
地域における「環境共生住宅」に関する考察 ー世田谷区深沢の取り組みを中心としてー	熊本 麻里	小島 聡
メタボリックシンドロームと自治体の健康推進事業に関する ー考察 ～現状と課題からの展望～	平子 拓馬	小島 聡
地域における環境パートナーシップに関する考察 ～千葉県我孫子市を事例として～	佐藤 哲彦	小島 聡
離島の自立、持続可能な島への展望 ～島根県隠岐の島町の事例を通して～	藤本 真規	小島 聡
富士山におけるエコツーリズムの現状・課題・展望に関する 考察 ～富士登山学校「ごうりき」をはじめとする実践主体の 動向から～	山口 豪	小島 聡

商店街の活性化を契機としたまちづくりの提案 ～横須賀市の地域形成と埋め立て新興地区・旧市街地の 共存に関する考察～	勝又 綾子	小島 聡
郊外都市におけるコミュニティバスの動向 ～久喜市における交通政策とモビリティ・アクセスビリティ～	佐藤 かなえ	小島 聡
横浜市における里山保全政策の動向 ～ 横浜市ふるさと村の実践を中心として～	二宮 美音	小島 聡
自治体の環境基本計画の実効性と市民参加・パートナ シップ ～神奈川県茅ヶ崎市をケースとして～	松谷 絵美子	小島 聡
大都市における循環型社会の形成に向けた政策展開 ～横浜市の「横浜G30プラン」を中心として～	森 隆史	小島 聡
都市部における自然保護活動に関する一考察 ～狭山丘陵トロの森ナショナルトラスト・さいたま緑の森博 物館の比較を中心として～	惣田 真奈美	小島 聡
都市における農のあるまちづくりに関する考察 一区の政策と農業従事者の実践を中心として一	加藤 琢也	小島 聡
持続可能な地域社会に向けた生物多様性保全の在り方 ～絶滅危惧種ムサシトミヨの保全活動を事例に～	原 健太	小島 聡
ニューカマー児童の教育問題の考察 ～川崎市を中心とし た異文化に開かれた教育への取り組み～	羅 俊晃	小島 聡
地域医療の維持継続へ 医療サービス向上と市民参画の 発展のためにNPOの果たす役割	小野里 峰子	小島 聡
Solving the Problem of Speices Invasions in Japan ～Leaning from New Zealand experience～	板垣 佳那子	下村 恭民
環境の経済評価手法とその課題 ～環境の価値評価の定着に向けて～	小栗 久実	下村 恭民
熱帯熱マラリアの治療薬におけるジレンマについて ～マラウイ共和国のデータを用いて～	小片 一奈	下村 恭民
中国の食品は危ないのか。また、劣悪なのか。日本で起きた 3つの事件背景を明らかにする。	平山 こず江	下村 恭民
開発援助における参加の相互作用と技術移転 ～参加型開発とNGOの研修事業を参考に～	藤井 綾美	下村 恭民
東南アジアの都市環境の改善への取り組み ～タイとシンガポールの大気汚染対策の比較	菅藤 嘉乃	下村 恭民



地球温暖化問題からみた原子力開発 ー日仏比較と今後の課題としてー	渡邊 菜生	下村 恭民
貧困地域の就学率をあげるには、どうすればよいか？ ～教育と経済発展の関連性、バングラディシュの初等教育 制度事例とメキシコの初等教育制度との比較から考える～	加賀美 貴彰	下村 恭民
途上国におけるエコツーリズムの可能性	鳥海 明日花	下村 恭民
途上国の自立発展への取り組み ～バナナ・ペーパーの効果と今後の展望～	藤澤 朱音	下村 恭民
南アフリカの格差問題 ー過去の歴史から振り返るー	佐藤 希美	下村 恭民
フィリピン・タイにおける貧困住民と森林との共生を考える	森田 陽	下村 恭民
人間と観念 ー心理学の強迫観念を例としてー	竹花 朋之	下村 恭民
超高齢化都市に求められる輸送・交通とは ー武蔵野市ムーバスの事例からー	橋本 弘規	田中 勉
鳥取砂丘に見る、人と自然の関係	吉原 尚美	田中 勉
活力あるまちづくりを目指して ー「商店街」形態の課題と可能性ー	清水 由香里	田中 勉
地方都市における公共交通振興策を考える ー誰もが移動しやすい街を目指してー	大阪 俊介	田中 勉
緑を守るまちづくり ー埼玉県和光市の取り組みー	杉尾 由貴	田中 勉
地域経済振興と環境保全は両立可能なのか ーエコツーリズムから可能性をさぐるー	新井 瑛住	田中 勉
中山間地域の地域活性 ー新潟県十日町市、アートによる活性を考えるー	佐藤 美希	田中 勉
再開された街を考える 天王洲地区を事例に	岡田 夏奈	田中 勉
カーボンフットプリントが消費者に与える心理的影響と、そこ から見える新たな表示方法	永瀬 智也	鶴田 佳史
プロ野球における採用活動の研究 及び 即戦力採用の提 言 ー出身・ポジション・初年俵・球団・リーグ・メジャーリーグに おける実証的分析ー	川端 仁志	永野 秀雄
企業の社会的責任においてのメンタルヘルス ～日米20社のCSR報告書の調査・考察から～	藤田 悦光	永野 秀雄
紙・パルプ業界の環境報告書またはCSR報告書 ー環境アカウンタビリティのツールとしてー	安田 吉範	永野 秀雄
海運業界の環境報告書比較	河合 聡史	永野 秀雄

乳業関連のCSR－日本企業と海外企業の比較と課題－	高橋 智子	永野 秀雄
日本のバドミントン界にシャトル危機は訪れるか	藤沼 豊	永野 秀雄
東京とニューヨークにおけるハイブリットバスの比較研究 －特に、環境への影響について	河部 恭平	永野 秀雄
見知らぬ住民同士があふれる再開発地区におけるコミュニ ティづくり ～東京都江東区豊洲地区を事例に～	水野 里美	西城戸 誠
学校におけるボランティア活動の現状と展望 －神奈川県を事例に－	羽田 瑞貴	西城戸 誠
国産ワイナリーの新たな動き －オルタナティブワイナリーを事例に－	近藤 健太	西城戸 誠
公立小中学校における一貫教育の現状とこれからのあり方 について	横山 悟	西城戸 誠
日本の外食産業としての鰻専門店と今後の方向性 ～鰻屋というカテゴリーを残すために～	中川 瞬	西城戸 誠
入間川の川畑の行方 行政の河川管理の限界と河川敷 不法耕作地における土地利用に着目して	勝田 善秋	西城戸 誠
野生鳥獣被害における住民参加型管理に向けて	加藤 康平	西城戸 誠
Jリーグボランティアにおける地域密着の可能性	田中 義鷹	西城戸 誠
近世日本の女性と子ども	脇 令子	根崎 光男
江戸の町奉行所と治安維持	板岡 友里恵	根崎 光男
宝永四年富士山大爆発の被害とその復興政策	瓜生 悠太	根崎 光男
地域別における塵芥処理システムの制度と変遷	千葉 翔平	根崎 光男
近世の食環境	滝沢 夏規	根崎 光男
コンパニオンプランツを用いた環境保全型農業に関する研究	神原 正直	藤倉 良
食糧自給率が与える影響 ～地産地消の動き～	倉澤 睦美	藤倉 良
茅葺屋根の保存意義と保存方法	永嶋 耕平	藤倉 良
遺伝子組み換え作物・食品	福田 陽子	藤倉 良
新聞報道のあり方について－ハツ場ダム報道から考える－	高橋 建世	藤倉 良
持続可能な社会に向けて 銀行の果たす役割	新井 美菜子	堀内 行蔵
持続可能なオリンピックと開催都市への影響	清水 めぐみ	堀内 行蔵
国民の意識とマーケティング	松原 絵里子	堀内 行蔵
水の危機。水のメジャー。そして、組織の持続可能性。	石原 学	堀内 行蔵
持続可能な農業 ～生産者・消費者・企業Social Responsibility～	衣島 彩乃	堀内 行蔵

持続可能な都市における都市緑化の有効性	清水 彰吾	堀内 行蔵
持続可能な社会の構築における環境ラベルの在り方	永田 美樹	堀内 行蔵
地上資源・都市鉱山の利用による持続可能社会の可能性	塩屋 智仁	堀内 行蔵
持続可能な群馬県を目指して ～地方経済の活性化に向けて～	関口 聡美	堀内 行蔵
ペットボトルリサイクルの有効性	牧島 渉	堀内 行蔵
現行エネルギーに代わる新エネルギー	太田 智彬	堀内 行蔵
図書館経営のあり方 ー地域の情報拠点となるためにー	平田 幸子	堀内 行蔵
新エネルギーにおける循環型社会の構築	野本 陽	堀内 行蔵
従来のショッピングとオンラインショッピングの環境影響について	丸山 浩奈	堀内 行蔵
環境面におけるビジョナリー・カンパニー ～大胆な目標を掲げる企業～	畠 沙織	堀内 行蔵
エコ・アクション・ポイント事業におけるポイント設定のあり方について	吉澤 正壽	松本 倫明
ライフセーバーの効果的な津波避難の検討	鈴木 江利子	松本 倫明
街路灯運用の率化	川口 慶大	松本 倫明
原子力発電におけるリスク評価の考察	池田 拓也	渡邊 誠
コンバインドサイクル発電による、日本と世界におけるCO <sub>2</sub> 削減効果について	小林 洸太郎	渡邊 誠
事業系廃棄物の収集・運搬に関する考察 ～自由が丘方式の成功要因～	長島 美加	渡邊 誠
電気自動車の環境貢献 ～電気自動車は本当に環境にいいエコカーか～	太田 健彦	渡邊 誠
小型ソーラー充電電池の現状と可能性	齊藤 勇太	渡邊 誠
食品廃棄物 バイオガス化の有効性評価および小規模施設の検討	見城 佳世恵	渡邊 誠

---



---

**研究会修了論文タイトル一覧  
2010 年度**

タイトル	氏名	指導教員
日本現代文化と観光問題	草間 みどり	石神 隆

景観保全に焦点をあてたまちづくりの研究 ～鎌倉市の取り組みから考える～	松本 美緒	石神 隆
渋谷 未来予想図	永井 千春	石神 隆
商業施設と地域の関わり	橋本 博司	石神 隆
都市の景観とまちづくり	加藤 敦美	石神 隆
渋谷 未来予想図	網野 彬子	石神 隆
野火止用水の昨今 ～各市の取り組み～	金子 峻介	井上 奉生
メダカは指標生物になり得るか ～ゲンジボタルとの比較～	浅野 久美	井上 奉生
河川や湖沼における生物多様性保全のための仕組みと実効に向けた考察	小林 邦彦	井上 奉生
鶴見川における親水広場の調査 ～市ヶ尾水辺の広場の事例から、都市河川における親水広場の在り方を考える～	安達 智志	井上 奉生
酒匂水系のメダカと地域の関わりから環境問題を考える	秋元 雅貴	井上 奉生
国際法におけるソフトロー概念の再検討 ー環境、人権、経済分野を中心としてー	佐藤 周平	岡松 暁子
越境環境汚染物質対策としての事前防止制度 ーバーゼル条約とロッテルダム条約におけるPIC手続に関する一考察ー	山口 信次	岡松 暁子
国際環境保護に置けつ国家主権概念の変容	飯島 健一郎	岡松 暁子
仙台人を再認識させた仙台弁 ー話せなくとも懐かしい、それで充分だ!ー	黒田 良介	梶 裕史
地場産業を活用した地域振興 ～金魚すくい大会が大和郡山において果たす機能～	春山 貴大	梶 裕史
ご当地スターと地域形成 ～現代の”聖地巡礼”とまちづくりの持続可能性～	寺林 俊哉	梶 裕史
大衆音楽の最大創出及び最大持続発展法 ーマイケル・ジャクソンを基にー	佐藤 達彦	梶 裕史
トキの野生復帰と佐渡島での共生を考える	石川 麻希子	藤倉 良
都市の生き物からみた庭の重要性 ～杉並区松庵における庭の管理実態、果樹の有無の調査と鳥類調査に基づき統計には表れない”緑”の存在意義を考える	源関 絢	藤倉 良
国内における外来種問題	金子 栄一	藤倉 良
観光の変化ー時代と土地の視点からー	山田 侑奈	藤倉 良
直島のエコタウン事業について	松島 有美	國則 守生

企業の社会的責任と経営戦略	竹節 潤	國則 守生
中国の二酸化炭素削減目標と現状と新たな環境ビジネス市場	付 旭	國則 守生
ドイツの環境教育－日本との比較	石川 いずみ	國則 守生
ペットボトルの現状と将来	久保田 俊也	國則 守生
環境とロジスティクス	小林 香織	國則 守生
低層接地型コーポラティブハウジングを起点とした持続可能な地域社会の実現 －まちなか集住における住民自治の可能性－	豊島 久美	小島 聡
再生可能エネルギーの普及に関する考察 ～太陽光発電を事例として～	藤谷 友子	小島 聡
都市自治体の自転車政策に関する考察 ～東京都23区の事例を中心として～	和田 雄祐	小島 聡
都市における里地空間の保全に関する考察 －さいたま市・見沼田んぼを例に－	吉田 歩未	小島 聡
新たな資金配分システムと市民が支えるNPOの可能性 －千葉県市川市の1%支援制度を中心として－	池田 沙央理	小島 聡
子ども向けの地域環境NPOによる環境教育の可能性 －多摩川下流地域における「水辺の楽校」の複合機能に関する考察－	入川 真耶	小島 聡
過疎地域における地域資源を活用した複合戦略 ～宮崎県綾町を中心として～	杉田 有美	小島 聡
環境自治体への発展プロセスと地球温暖化対策 －東京都板橋区を事例として－	木村 友美	小島 聡
地域社会における水環境の持続可能性に関する考察 ～静岡県富士市の公害史と現状からの展望～	古郡 紗世	小島 聡
都市農村交流の現状と可能性 ～世田谷・川場モデルの形成と波及～	大石 哲也	小島 聡
『都市農業と市民の利用に関する考察』 ～横浜市の「栽培収穫体験ファーム」を例にして～	鈴木 美絵子	小島 聡
地方都市における交通問題の構造と持続可能性 －徳島広域都市圏を中心として－	渡邊 諒子	小島 聡
日本におけるグリーンニューディール「コミュニティビジネス」の展開 －川崎市石けんプラントを中心として－	小玉 なつみ	小島 聡

高尾山のオーバーユース問題とワイズユースの可能性に関する考察	鈴木 絢美	小島 聡
地域における環境再生とアーカイブスの可能性	新井 俊輔	小島 聡
地域の人づくりと文化戦略 ～アーティスト・イン・レジデンスの現状と可能性～	岡田 一輝	小島 聡
自分と向き合うとはどういうことか ～親鸞の信仰から他者性を学ぶ～	雨宮 萌果	関口 和男
人間の家畜化とは何か	田中 慎太郎	関口 和男
食糧安全保障のために我々が出来る改善策について	横山 良太	武貞 稔彦
日本におけるフライペーパー効果の研究と財政制度改革 －地方分権に向けた制度設計と住民の財政責任	相澤 幸一	武貞 稔彦
国際的な指標化を目指す「幸福」という概念について －GNHと世界のランキングからの考察－	本山 奏	武貞 稔彦
中国農業からみる持続可能な農業のあり方とは	西村 英里香	武貞 稔彦
児童労働 ～働く子どもたちの今後を考える～	西村 悠未	武貞 稔彦
アメリカにおけるマイクロファイナンス	加藤 雅大	武貞 稔彦
動物園の役割 動物園の存在意義の変化	阿井 彩乃	武貞 稔彦
容器包装リサイクル法の抱える問題 ～東京23区の廃棄プラスチック処理問題から考える～	中嶋 美菜代	田中 勉
ごみ有料化で本当にごみは減るのか ～多摩地域を事例に考える～	鈴木 健一	田中 勉
平塚市駅前商店街活性化のためには －湘南ひらつか七夕まつりの影響という視点から－	亀井 智絵	田中 勉
都心における緑の創造	儘田 千佳	田中 勉
環境配慮行動の動機づけ ～動機づけと実践～	中村 友之	田中 勉
就農者は増加するのか? ～法人化と企業の参入から考える～	保坂 麻美子	田中 勉
銀行の環境活動比較	菊田 郁美	永野 秀雄
家具小売企業によるCSR活動の日米欧比較 ～特に環境保護分野における活動について～	村上 計	永野 秀雄
日本の清涼飲料市場における容器包装問題に対する解決策の示唆－ドイツとの比較考察から－	露無 松太郎	永野 秀雄
食品廃棄物に対する食品メーカーの取り組みの比較・考察 ～食品廃棄物を飼料へ～	丸井 美登子	永野 秀雄

ギターメーカーはどのように森林枯渇状況を乗り切るべきか	山下 真理子	永野 秀雄
日米大学の環境対策比較	石井 遙	永野 秀雄
障害者雇用に関する日米比較 ー代表的企業のCSR等に基づく比較考察ー	吉村 理佐	永野 秀雄
世界のビール業界における環境活動の比較 ー地球温暖化防止への取り組みからー	渡辺 文香	永野 秀雄
日米におけるアパレルメーカーの環境対策比較	岡野 結衣	永野 秀雄
カートカンは普及すべきか ー現状の考察と今後の展開ー	谷口 幸広	永野 秀雄
新聞社の環境活動比較	山口 さゆり	永野 秀雄
スポーツメーカーのCSR ー特にスポーツシューズを製造している主要各社に関する環境対応の比較ー	吉原 和希	永野 秀雄
製菓メーカーによる環境活動 ー包装に関してー	齊藤 夕華	永野 秀雄
日本における犬猫の殺処分ゼロに向けて	瀬谷 翠	永野 秀雄
ー食品の子ども向け宣伝規制ー ～子どもの健康を考えた～	荒川 千紘	永野 秀雄
Worm Farmは日本で普及するか	下平 忠	永野 秀雄
ブログにおける環境関連テーマ数の海外比較	吉田 華絵	永野 秀雄
日本の家庭用ゲーム機におけるレーティングの問題に関する考察 ーレーティング制度の国際比較からー	笹井 大輔	永野 秀雄
公園における「見せかけの公平性」がもたらす市民参加	幾島 野枝	西城戸 誠
手話通訳者派遣での登録手話通訳という労働形態について	内山 純子	西城戸 誠
対消費者意識・人とつながり活動する意識の芽生え ー「後ろめたさ」を出発点に「セガレ」の活動から見えたものー	本間 拓也	西城戸 誠
「川づくり」にみる市民活動 ー千葉県松戸市の坂川を事例としてー	若山 明日香	西城戸 誠
都市のと農村の交流・観光の限界 ーグリーン・ツーリズムの可能性ー	道山 奈央美	西城戸 誠
伝統野菜の継承とはなにか、「伝統」を問い直す。 ー東京都江東区の亀戸大根を事例にー	江口 桃代	西城戸 誠
祭りのイベント化 ー東京高円寺の阿波おどりを例としてー	小島 由衣	西城戸 誠
ブラックバス問題とはなにか?	仲田 新	西城戸 誠
自主防災組織の問題点と役割を問い直す ー八幡2丁目の事例を通してー	谷口 あずさ	西城戸 誠

自然環境分野を扱う地域博物館の行方ー神奈川県立自然環境保全センターと府中市郷土の森博物館を事例にー	三輪 侑子	西城戸 誠
河川法改正以降抱える、河川管理の問題とこれから ～水辺の楽校を事例に～	小野 祐太郎	西城戸 誠
多摩市の中間支援組織にみる支援主体別課題	田中 卓也	西城戸 誠
近世日本の美術環境	千田 哲也	根崎 光男
近現代に生きるアイヌ民族の生活環境	小椋 祐香	根崎 光男
近世日本の衣服環境	小森 幸恵	根崎 光男
日本社会と家紋	岩佐 佳苗	根崎 光男
江戸の医療環境	工藤 茉里子	根崎 光男
天明の飢饉と北奥諸藩	小島 彩	根崎 光男
近世日本の人間と動物の関係について	長田 彩乃	根崎 光男
人々の暮らしを支えるサンゴ ー高知県における宝石サンゴと造礁サンゴー	佐久間 友理	藤倉 良
阪和興業(株)長期経営目標及び、その達成戦略 ーSWOT分析を活用して	田代 多郎	堀内 行蔵
貴金属と環境	濱田 萌美	堀内 行蔵
企業経営を通じた持続可能な社会に関する一考察	水野 麗沙	堀内 行蔵
映画「ブルー・ゴールド:狙われた水の真実」から水問題を考える	森田 彩香	堀内 行蔵
『個人と環境の関わり』 ～個人を環境志向に導くエコブランドとロハス	檜垣 葵	堀内 行蔵
次世代自動車について	中島 佳音	堀内 行蔵
CVS業界と持続可能性	鈴木 翔太	堀内 行蔵
社会的企業とその可能性	宮田 輝広	堀内 行蔵
生物多様性と企業の今後	山口 雅大	堀内 行蔵
「ファストファッション業界における持続可能な経営について」	細井 順子	堀内 行蔵
グリーンITについて ～グーグルの取り組み～	田代 早苗	堀内 行蔵
「企業経営におけるステークホルダー エンゲージメントへの期待と課題」	古谷 美聡	堀内 行蔵
理想的な空港施策	増田 純一	松本 倫明
コンビニを支える省エネ技術ー省エネ技術とその可能性ー	新濱 皓平	松本 倫明
「精神病患者とどう接したら良いか」	大村 壘	安岡 宏和



「若者の心理社会的発達を促す環境づくり」 ー発展的下位文化の概要とその可能性ー	榊原 智子	安岡 宏和
伊豆大島観光事情	新井 樹	安岡 宏和
伊豆大島での定年帰農の実態から定年後の暮らし方提案 に向けて	田中 洸哉	安岡 宏和
なぜ伊豆大島は観光振興を進めるのか	松下 宗行	安岡 宏和
東京都選定歴史的建造物の選定基準 ～地域に根ざす建造物をどう判断するか?～	林 史人	安岡 宏和
伊豆大島の地域活性化とは ー住民生活に内面化した観光に対する意識を探る	半田 雅子	安岡 宏和
アフリカの食糧問題 ーアフリカの人々が「食べること」を享 受するために何が必要とされるのか	藤林 杏美	渡邊 誠
中国がアフリカの発展に果たす役割 従来の開発援助を超 える可能性はあるのか	潘 麗馨	渡邊 誠
タイの政治社会を見て得る、問題意識について	安齋 公美	渡邊 誠
FGM 女性性器切除 FGMの問題点はどこか、女性の将来 はどうあるべきか	金子 彩乃	渡邊 誠
途上国における製薬会社のビジネスは可能か	猪口 華代	渡邊 誠
食糧安全保障の為にすべきことは何か	五十嵐 なおみ	渡邊 誠
LEDの有効性と可能性	児玉 和香子	渡邊 誠
マイクロ水力発電の可能性分析と課題	野村 慎太郎	渡邊 誠
多摩地域におけるごみの有料化と減量効果	松井 健	渡邊 誠
「ミニ地球」国際宇宙ステーションから自然と科学技術の在 り方を考察する。	玉井 桃子	渡邊 誠
日本版FIT制度は現状維持でいいのか ～住宅用太陽光発電を例にとって～	石黒 正博	渡邊 誠
石炭火力発電の環境負荷低減に関する考察 ーIGCC発電は資源と環境の2つの問題を同時に改善 できるのかー	幸元 睦	渡邊 誠
宇宙太陽光発電の可能性と有効性	小林 龍太郎	渡邊 誠
新興国の経済発展と環境問題	大谷 晃由	渡邊 誠

研究会修了論文タイトル一覧  
2011 年度

タイトル	氏名	指導教員
自律神経からみる免疫力の検討 ～薬に頼らない体をつくるには～	西 将太	朝比奈 茂
栄養摂取におけるスポーツの競技力への影響について	石井 樹海	朝比奈 茂
尿色の変化から見る健康状態と疾患予防	長友 隆幸	朝比奈 茂
外見を変えることによる内面の変化	山下 佳有希	朝比奈 茂
精神疾患の予防とメンタル・ヘルス向上に有効なセルフ・メディケーション	木村 祐哉	朝比奈 茂
オーダーメイドの街づくりにおける街の持続可能性 ～日本とパリの街づくりを比較して～	藤原 夏奈	石神 隆
アマチュアオーケストラと公共施設の提携についての考察	田口 和泉	石神 隆
スカイツリーとすみだ ～これからの未来の観光地の姿とは～	神原 翠	石神 隆
理想と現実の狭間で ー下北沢vs中野、本当に住みやすいのは?ー	五嶋 里紗	石神 隆
テレビアニメーション「花咲くいろは」に見る地域活性化 ー石川県金沢市・湯涌温泉におけるまちおこしの事例ー	早藤 航	石神 隆
コミュニティサイクルの魅力 ー千代田区観光を目的とした場合ー	磯野 真由美	石神 隆
鎌倉市の世界遺産登録について	林 陽介	石神 隆
東小川の団地の現状を捉え、住民主導のまちづくりを考える	安岡 鮎美	石神 隆
スポーツの和の精神から見るまちづくり	春日 紀之	石神 隆
森林、特に人工林における水源涵養機能	町田 建	井上 奉生
鶴見川水質の過去と今	山下 悟	井上 奉生
国際環境法における予防原則 ー予防の法益に関するー考察ー	金澤 成	岡松 暁子
環境損害に対する国家の責任	嘉門 小百合	岡松 暁子
地球環境条約の履行確保 ーポスト京都議定書の制度設計に関するー考察ー	鷲尾 絵里佳	岡松 暁子
貿易における環境保護について ーGATT20条「一般的例外」の適用要件ー	菊間 亮平	岡松 暁子

合法行為責任概念を取り入れることによる環境損害の救済可能性 ー地球環境損害に対する実効的なアプローチの検討ー	中川 宏哉	岡松 暁子
「環境難民」保護のための国際的枠組みの考察	鈴木 英里奈	岡松 暁子
鳴き砂が”鳴く”ということ ～琴引浜から考える持続可能な地域形成とは～	安良岡 大輔	梶 裕史
路木ダムの必要性について ダムは本当に必要なのか	中村 薫平	梶 裕史
自動車を楽しむ ～自動車の真の楽しみ方と今後の方向性～	布施木 翔紀	梶 裕史
偽物から価値を得る日本人 ～食品サンプルを例に～	田中 真波	梶 裕史
愛する町と共に生きる ～投稿スカイツリーから人の愛する町を考える～	岡本 里咲	梶 裕史
市民クラブの可能性 クラブと地域の真の融合とは	栗田 智明	梶 裕史
宗教意識と精神と景観 ーなぜ人は美しい景観を求めるのか、美しさとは何かー	矢部 裕	梶 裕史
スローな時間の大切さ ～イルミネーションをきっかけに見えてくるものとは～	稲垣 あゆみ	梶 裕史
お風呂大国日本 ～風呂文化がもたらした日本人の民主性とは～	土橋 優佳	梶 裕史
「山」を活用した持続可能な地域発展とは～高尾・六甲両山における自然保護と観光開発の調和を探る～	山内 辰典	梶 裕史
東京都排出量取引について ー企業ヒアリングを通しての現状と課題ー	江口 美紀	國則 守生
地域社会における音の役割 ～サウンドスケープによるまちづくりの効果～	杉田 千紘	小島 聡
限界集落における伝統芸能の持続可能性について ー新潟県上越市吉川区川谷地区と法政米米クラブの交流をもとにー	高倉 朝子	小島 聡
ファーマーズマーケットの多面的機能 ～日本におけるファーマーズマーケットの課題と展望～	林 悟	小島 聡
水源地域と都市部のパートナーシップ構築に関する考察 ～神奈川県横浜市と山梨県南都留郡道志村を事例として～	山田 晶子	小島 聡
古民家活用で生まれるコミュニティとは ～景観とコミュニティの関係性～	大谷 美工里	小島 聡

鍋倉小屋の軌跡 ～ライフヒストリーを手法とした青春の記録～	春日 英恵	小島 聡
身近な自然『里山』の環境教育に果たす役割に関する考察 －「子どもたちの世界」再生に向けた「舞岡里山」の可能性について－	久保田 知美	小島 聡
生活景を守り育てるまちづくり －市民参加型保全の段階と手法	小泉 真唯	小島 聡
流山市における環境政策とまちづくり －流山グリーンチェーン戦略を中心として－	麻薙 ひかる	小島 聡
循環型都市の形成とエコタウン事業に関する考察 ～川崎エコタウンを中心として～	江口 陽亮	小島 聡
森林クラスターによる地域社会の内発的発展 ～地域社会における森林活用政策の構造分析と森林社会への展望～	梶原 崇宏	小島 聡
「映画のまちづくり」による創造都市の可能性 ～東京都調布市を中心として～	佐藤 文香	小島 聡
創造都市づくりに向けたアートプロジェクトの可能性ー比較 と類型/茨城県取手市・取手アートプロジェクトを中心にー	鬼澤 舞	小島 聡
森林文化と地域再生 ～埼玉県飯能市の森林文化都市政策を中心として～	相原 奏恵	小島 聡
山岳公園の現状と適正利用のあり方 －丹沢大山国立公園の再生を事例として－	室橋 美乃	小島 聡
近現代技術革新による距離概念喪失から経済的時間概念重視へ －仮想実在性を通して－	三品 有輝	関口 和男
児童虐待の要因とその対応:日本とアメリカを例に	瀬野 芙美香	武貞 稔彦
乾燥地における効率的な水利用の在り方	平井 遥	武貞 稔彦
サブサハラ・アフリカにおける開発手法に関する研究	北川 英明	武貞 稔彦
ストリートチルドレンの現状と対策	本郷 咲奈恵	武貞 稔彦
特別支援教育の今後を考える:障がい者と健常者が共に心地よく生きる社会を目指して	塚本 浩	武貞 稔彦
放置自転車対策はこのままでいいのか －社会的ジレンマの視点から－	越智 裕一	田中 勉
里山における食育の可能性	井上 絢子	田中 勉

今、NPOには何が必要か ーアサザプロジェクトに見る「質の良いNPO」の条件ー	浜本 彩	田中 勉
川原湯温泉は再生されるのか ーハッ場ダムからダム建設事業の在り方について考えるー	塚本 愛	田中 勉
リサイクル社会の実現ー神奈川県横須賀市を事例にー	安達 雅人	田中 勉
環境配慮の意識と行動はなぜ一致しないのか	関 洋人	田中 勉
自然の保護と利用の両立 ー尾瀬国立公園のオーバーユースを事例にー	狩野 麻衣子	田中 勉
日本農業の新しい形態	大木 裕太	辻 英史
企業の非財務的評価 ー環境側面から総合石油・ガス会社10社を調査・考察ー	平野 穰	永野 秀雄
日本のショッピングセンターは国際大会で入賞できるか? ーICSC's Global Awards受賞企業との比較からー	藤澤 瑠璃	永野 秀雄
日本・米国・欧州に所在する製薬企業のCSR活動に関しての考察	笠原 亮	永野 秀雄
各国のディズニーランドにおけるCSRの比較	三上 侑香	永野 秀雄
日本と米国の小水力発電ビジネス ー日米の事業者を取り巻く環境と取組みの比較ー	石川 由貴	永野 秀雄
災害からの復旧復興と「新しい日常」の構築 ー宮城県石巻市旧北上町十三浜地区の集団移転に関する合意形成過程と新潟県長岡市旧山古志村の復興への動きを事例にー	竹樋 太助	西城戸 誠
地域ブランド化がもたらすかまぼこ産業への効果について	奥泉 勇人	西城戸 誠
八王子の織物産業の展望 ー「伝統」と「価値」の視点からー	伊比 美那子	西城戸 誠
アニメ作品による地域活性化とまちづくり ー聖地巡礼が地域にもたらした物とはー	大塚 藍	西城戸 誠
海水浴場におけるたばこ規制のあり方 ー神奈川県海水浴場禁止条例を事例にー	日下 洋太	西城戸 誠
地産地消型学校給食の行方 ー農家にとって「学校給食」とは何かー	深谷 実里	西城戸 誠
放置自転車を「仕方ない」で終わらせないために ー“放置自転車ワースト1位”の池袋駅を事例にー	嶋田 有紀子	西城戸 誠
江戸時代の庭園環境	齋藤 恵	根崎 光男

江戸の火事と防災対策	佐々木 友里	根崎 光男
街道と宿場の運営	阿部 教子	根崎 光男
江戸の町づくりと災害	菊池 優香	根崎 光男
江戸の名所巡り事情	山崎 久美子	根崎 光男
地域のコミュニティ力を高めるための一考察 ー公民館のロビーをどのように活用するのー	濱田 翔子	藤倉 良
棚田の経営の持続性とは何か ～「東京から一番近い」大山千枚田の事例～	粟飯原 ひとみ	藤倉 良
放射性物質の暫定基準値の動向とその科学的根拠	西川 厚伸	藤倉 良
ペットボトル飲料水の急増と地下水への影響	吉岡 耀子	藤倉 良
高等学校の環境教育における地方自治体との連携方法	渡部 瑞菜	藤倉・宮川
猫と人が共生する町の実現に向けて	篠田 綾香	藤倉・宮川
中野駅前開発を見直す ー北口広場、住民憩いの場を取り戻すー	大城 良太	藤倉・宮川
生物多様性の現状と取り組み	内田 知恵	堀内 行蔵
化粧品会社のステークホルダーに対する対応の特性と課題	港道 恵	堀内 行蔵
国内の自動車産業界の現状と問題点を踏まえ、トヨタ自動車を参考にした今後の自動車業界の環境経営の在り方について考える	足立 美紀	堀内 行蔵
森林経営の持続可能性とそれに関わる産業 (建築・住宅産業)	瓦林 茉実	堀内 行蔵
シナリー株式会社から考える化粧品	木村 洋介	堀内 行蔵
食の持続可能性と酪農業	手島 真吾	堀内 行蔵
日韓の企業経営の違い	北村 大地	堀内 行蔵
生物多様性経営と環境経営の両立に向けて	城谷 瑞穂	堀内 行蔵
農業と食の持続可能性	竹下 織子	堀内 行蔵
社会的企業と持続可能な社会のビジョン	山田 真由美	堀内 行蔵
アフリカでのトイレビジネスの可能性 ー一次なる9億人の巨大市場ー	韓 宗勲	宮川 路子
笑顔と涙	荒井 俊樹	宮川 路子
伊豆大島における持続可能な観光の要件	大越 菜穂	安田 章人
離島の地域活性化における学生の役割と可能性 ～伊豆大島を事例に～	中村 登	安田 章人
分類できないスキューバダイビング～伊豆大島を事例に～	安田 多美子	安田 章人

バングラデシュのファストファッション工場の労働環境について	牧野 陽子	吉田 秀美
働く女性のメンタルヘルスの問題とその改善のための課題とは何か。	和田 奈々恵	吉田 秀美
カンボジアにおける貧困と人身売買 ー急速な拡大とその背景ー	庄司 吉伸	吉田 秀美
「観光開発のあり方と代償」 ～フィリピン観光開発からみる実態と可能性	吉田 修	吉田 秀美
ブータン王国の環境保護政策について ～タイ王国との比較から～	志田 奈々	吉田 秀美
ノートイクによる講義情報提供率の調査と最適なノートイクについての考察	高橋 満	吉村 宏和
オンラインゲーム依存症の傾向調査と対策の考察	松本 祐依	吉村 宏和
分散型電源を主軸に見るスマートグリッドの有効性	藤田 裕幸	渡邊 誠
バイナリー発電の可能性	石田 早紀	渡邊 誠
東日本大震災の影響に基づく節電行動の実態と将来への提言	松本 知恵	渡邊 誠
日本における木質バイオマス利用の現状	佐々木 駿	渡邊 誠
日本は太陽熱エネルギーと結ばれるのか	野知 貴暁	渡邊 誠
屋上緑化の実態とその在り方に関する考察 ー東京都の現状を例としてー	湯浅 邦弘	渡邊 誠
原子力発電における世論の影響	渡部 香奈	渡邊 誠

### 研究会修了論文タイトル一覧 2012 年度

タイトル	氏名	指導教員
男女の体格差が及ぼす競技成績への影響について	村上 栞	朝比奈 茂
砂糖と健康について	岡田 愛	朝比奈 茂
ラクロスにおける、体力と技術の相関関係について	平田 盟	朝比奈 茂
足指把持力がフェンシング選手の競技パフォーマンスに及ぼす影響	佐藤 直輝	朝比奈 茂
「タバコ」とその是非について	中村 友貞	朝比奈 茂

ラクロスにおける体力と技術の相関関係について	青田 藍	朝比奈 茂
アロマテラピーにおける、好みの匂いが脳波に与える影響	山口 可奈香	朝比奈 茂
神田川にみる都市河川の持続可能性	伊藤 雅樹	井上 奉生
水道水とミネラルウォーター	土田 健人	井上 奉生
外来魚 ブラックバスの日本への定着と対策	清常 豪	井上 奉生
日本における雨水利用の有用性	小出 晴輝	井上 奉生
日本の水道水の必要性と安全性	宇田川 研人	井上 奉生
河川敷における不法投棄の現状と解決策の考察 —相模川を例に—	木島 菜津紀	井上 奉生
中小水力発電は普及可能か	熊谷 直紀	井上 奉生
日本における水道事業民営化を考える	鈴木 拓馬	井上 奉生
多摩川における外来魚問題と下水処理水の関連性とその 対策について	加藤 翼	井上 奉生
重大な国際犯罪処罰に対する国際的な取り組み	山崎 峻	岡松 暁子
気候変動における「共通だが差異のある責任」 途上国の 動向を巡って	申 珂	岡松 暁子
北極海における海底資源開発の管轄権	東 耀子	岡松 暁子
地域に根差した子育て支援がもたらす地域形成・人間形成	船田 瑞沙子	梶 裕史
薄れゆく江戸前文化 ご当地グルメの本来のあり方とは	吉仲 勇史	梶 裕史
何故私は伊豆の島々を好きなのか	檜山 詩織	梶 裕史
港町らしさと神戸らしさ ～港町の共通点と神戸ならではの都市の魅力とは～	小山 紫	梶 裕史
重要伝統的建造物群保存地区における景観保全と観光に ついて	代藏 由紀	梶 裕史
木曾路三宿における町並み保存 —アメニティ溢れる生活—	牧田 直人	梶 裕史
環境と健康を考えた食生活の見直し 私の目指す食生活	山下 由希子	梶 裕史
台東区を中心とした東トーキョーに集まるデザイナーが醸成 する新たな「モノづくりの街」とは—地域資源を活用して高 付加価値品を生む人々	森永 いづみ	梶 裕史
労働争議と経済:日本のストライキはなぜ沈静化したのか	五十嵐 和也	國則 守生
個人が電気をつくる—住宅用太陽光発電のコスト評価—	久保山 愛子	國則 守生
グリーン購入の促進と環境	熱田 咲	國則 守生
クリーン開発メカニズムと我が国企業の対応	大坪 美幸	國則 守生



企業活動と環境規制:ポーター仮説に基づく産業と社会の変化	古屋 大地	國則 守生
日本の有機農業ビジネス—発展のための一考察—	鈴木 慶	國則 守生
環境経営と日本企業の課題	鶴岡 まどか	國則 守生
非協力ゲームで考える—混合戦略の応用例—	鈴木 達也	國則 守生
「温泉まちづくり」による地域再生の可能性に関する考察—「住んでよし、訪れてよし」の現状と課題	青木 雄飛	小島 聡
「自転車活用型社会」への転換に向けた自治体のポリシーミックス	青柳 浩史	小島 聡
繊維産業の再生とまちづくりの融合戦略の可能性—桐生市のファッションタウン構想にみる創造都市への挑戦—	亀井 誠文	小島 聡
学校給食における食育の可能性に関する考察—練馬区の動向と中心として—	脇 彩乃	小島 聡
「ボーイスカウトの軌跡と新たな可能性」～市民教育と環境教育の統合による教育システム再構築の展望～	廣川 夏輝	小島 聡
水源環境税による自治体の森林保全政策と地域再生の可能性—神奈川県の政策と水源地域の動向をケースとして—	今澤 洋介	小島 聡
横浜港北ニュータウンと軌跡とグリーンマトリックスシステム～都市環境のプランニングとコミュニティ～	齊藤 千紗	小島 聡
バイオマスエネルギーによる「地域循環圏」形成の可能性—滋賀県愛東町の「菜の花プロジェクト」を中心として	佐藤 文香	小島 聡
持続可能な都市農業へのチャレンジ—農業体験農園のソーシャルイノベーションとしての可能性—	長南 まど佳	小島 聡
日本における「森のようちえん」の展開～事例に基づく幼児環境教育としての可能性に関する分析～	守屋 汐里	小島 聡
都市の変貌と駅前市街地再開発—横浜市戸塚駅西口を通して持続可能なステーションサークルを展望する—	渡邊 佳織	小島 聡
「団地再生」から考える持続可能な地域社会—「空間再生」から「コミュニティ再生」へ—	矢島 瑤子	小島 聡
持続可能な発展と権利と環境のつながりと課題	皆川 沙也香	後藤 彌彦
鹿島臨海工業地帯の地域開発	伊藤 真悟	後藤 彌彦
吹上駅周辺地域における歩行者あんしん道路づくりに関する提案	関根 理菜	鈴木 俊治

TPP農業分野における現状主張の整理と日本のとるべき方針についての一考察	三木 真梨恵	鈴木 俊治
日本における地震に対する防災計画の変化	家田 琢也	武貞 稔彦
カンボジアにおける障害児教育 —障害児の教育達成に果たす日本の役割とは何か—	山崎 裕子	武貞 稔彦
マサチューセッツ州の医療保険改革にかかる事業評価	植木 仰	武貞 稔彦
経済後進国における教育と経済成長 —水源確保による教育現場への参加—	生出 康平	武貞 稔彦
ユニバーサル教育における課題 —インドにおける教育は雇用に結び付くかという視点から—	多田 彩花	武貞 稔彦
日本の食糧自給率は本当に上がるのか	荒井 絹代	田中 勉
ユーカリが丘の待ちづくりはなぜ成功したのか —民間企業による開発を探る—	濱田 知里	田中 勉
祭りによる地域活性化の実現—秩父夜祭を例にして—	河野 由佳	田中 勉
森林認証制度は林業活性化に役立っているのか	坂内 加奈	田中 勉
団地の衰退は止められるのか	吉住 英里	田中 勉
ネットメディアにおける右傾化現象の考察	山田 友和	辻 英史
「太平洋の架け橋」—新渡戸稲造の生涯	岩尾 萌海	辻 英史
コミュニティビジネスについて	鈕持 祐貴	辻 英史
環境訴訟の被告企業におけるCSR活動の比較	南村 沙紀	永野 秀雄
信用金庫のCSR比較 金融機関の環境に対する意識の考察	金田 悠里	永野 秀雄
発展途上国における海水淡水化プラントの持続可能性 —中東諸国の事例から—	高井 真希子	永野 秀雄
着地型観光として市を見る～横のつながりを深めるには～ 神奈川県中郡大磯町・大磯市を事例に	田代 智夢	西城戸 誠
シェアサイクルの可能性と課題 —東京都台東区を事例に—	小林 千夏	西城戸 誠
私の吃音者としての「受容」の有り方について	松本 直大	西城戸 誠
学校教育における食育指導の可能性と課題 ～杉並区立方南小学校第一学年を事例に～	山下 翔平	西城戸 誠
ゆるキャラによる地域活性化とまちづくり ～ゆるキャラが果たす役割とは～	内田 真紀	西城戸 誠

花屋の経営とネットワークの関係を探る ～静岡県三島市の花屋「フロラント」を事例に～	久保田 美咲	西城戸 誠
農村住民にとってグリーン・ツーリズムとは —上田市武石地域を事例に—	大池 みのり	西城戸 誠
子供にとって遊び場の価値とは ～多摩川河川敷 せたがや水辺の原っぱを事例として～	加納 正樹	西城戸 誠
練馬式農業体験農園の持続可能性 —都市で農業を行うことの一事例として—	小林 直矢	西城戸 誠
道の駅を拠点とした農業振興の可能性と課題 —埼玉県杉戸町ならびに宮代町を事例として—	高橋 里奈	西城戸 誠
江戸時代の女性と労働	庄 奈津美	根崎 光男
江戸町の成立と町並みの多様性	橋本 有香	根崎 光男
六方野から見た御鹿狩—野馬の移替・追戻と猪鹿追—	池田 大志	根崎 光男
人間にとっての幸せとは?—国民総幸福量から考える—	齋藤 里央	長谷川 直哉
百貨店の戦力と今後	湯舟 竜太郎	長谷川 直哉
株式会社エフピコ ～圧倒的なシェアを誇り、なお成長を続ける理由とは～	青木 太郎	長谷川 直哉
NPO法人くまんとさらなる挑戦	松田 早紀	藤倉 良
訪問入浴の実態	角川 志保	藤倉 良
自主法政祭での廃棄物に関する考察	中川 悟志	堀内 行蔵
環境に良い映画、悪い映画 ～スタジオジブリとディズニーピクサー～	斎藤 大輝	堀内 行蔵
「食」と「ゼロエミッション」～企業、家庭からのアプローチ～	芥川 妃菜	堀内 行蔵
持続可能な農業の普及について	眞島 葉月	堀内 行蔵
東京ディズニーランド・東京ディズニーシーの理念や教育について	横山 咲奈	堀内 行蔵
ヤマハとスタンウェイのピアノ造りの持続可能性について	吉川 祐	堀内 行蔵
自治体環境政策～持続可能な自治体～	町田 岳	堀内 行蔵
持続可能なアイドル産業	中島 亜紀乃	堀内 行蔵
人間環境学部の未来	宮城 光	堀内 行蔵
サステナブル社会の実現に向けた自動車メーカーの取組に関する考察	山形 直道	堀内 行蔵
クマと共生するまちづくり —ツキノワグマの大量出没と社会—	若杉 祥子	松本 倫明

IT業界の環境への取り組みの比較と分析	茂木 恵里奈	松本 倫明
千川上水清流復活事業から見る一度利用中止した中小河川を再び自然に戻す為の手段とその難しさについて	志賀 まりこ	松本 倫明
絶滅危惧種保護による経済的利益創出 ～海老名市のコウホネをモデルケースとして～	相原 恵	松本 倫明
メディアの信頼性とは—震災直後の報道を検証する	阿部 茉莉子	松本 倫明
TPPが日本に及ぼす影響	茂澤 伸行	宮川 路子
職場で感じるストレスとその対処法	柿崎 美貴子	宮川 路子
観光地における自然災害発生時の防災・避難システムの確立	小林 祐登	安田 章人
伊豆大島ジオパークによる地域活性化	石田 晃一	安田 章人
無添加ブームから考える「顔が見える生産」	加藤 由依	安田 章人
伊豆大島における椿油の現状と今後のあり方	金子 友香	安田 章人
オルタナティブツーリズムはマスツーリズムを克服できるのか	柳下 郁弥	安田 章人
イスラム圏における女子就学率の向上にむけて —日本の教育史から—	住田 玲奈	吉田 秀美
日本最小の村から考察する、地方町村の在り方	関 哲也	吉田 秀美
日本における廃プラスチックの現状と課題	竹村 美耶	渡邊 誠
風力発電の国内導入に関する検証 自然条件・技術・社会政策と制度 三要素の視点から	塚田 由紀子	渡邊 誠
横浜市における廃棄物減量化の取り組みとその効果に関する研究	谷田部 綾花	渡邊 誠

### 研究会修了論文タイトル一覧 2013 年度

タイトル	氏名	指導教員
「するスポーツ」の振興に向かって なぜスポーツをする人とならない人に分かれてしまうのか	池田 春菜	朝比奈 茂
アニマルセラピーとは何か。 そこからみた犬への結びつき行動・心理および共生	堀内 祐吾	朝比奈 茂
販売員と接客アプローチ	石坂 政善	朝比奈 茂
トイレに関する多面的利用の可能性	吉田 栞	朝比奈 茂

酵素から考える、病気にかかりにくい体を形成する生き方	山神 拓也	朝比奈 茂
ベジタリアンは本当に健康か?	横山 美波	朝比奈 茂
池袋におけるファッションビジネスの現状と展望	辻野 祐馬	石神 隆
副都心理想の駅前広場提案	林 拓也	石神 隆
綾町に倣う観光まちづくり	佐藤 瑞季	石神 隆
静岡市の現地調査から見る短時間放置駐輪	内藤 慎二	石神 隆
アメリカ合衆国の地域観光特性 ～旧ルート66沿いを中心に～	竹田 隼也	石神 隆
環境問題解決への人権法アプローチの可能性	柳 涓姫	岡松 暁子
武力紛争下での環境破壊に対する法的規制	村上 友佳子	岡松 暁子
越境環境汚染に関する国家の義務の強化	加藤 佳苗	岡松 暁子
天然資源保有国による輸出規制問題	小林 哲大	岡松 暁子
海洋環境保護を理由とする無害通航の規制	坂本 絵里香	岡松 暁子
海賊処罰における国際法上の問題とその解決 —ソマリア海賊問題を中心に—	山崎 匠	岡松 暁子
霊場恐山とイタコの口寄せ信仰が続く理由 ～死者への想いの降ろし方～	木下 蛍	梶 裕史
“香り”に秘められた役割～ハープから考える良い暮らし方～	横田 ちひろ	梶 裕史
芸術で地域活性化—アートに込められた人々の想いとは—	植田 統子	梶 裕史
日本庭園と見たての文化～京の都と枯山水～	梅田 華	梶 裕史
歴史的景観を生かしたまちづくり ～地域市民が求めるまちの景観とは～	佐々木 諄子	梶 裕史
小規模離島における文化景観とエコツーリズム沖縄離島3 島から見る小規模離島の本質的な魅力とは	佐藤 宏樹	梶 裕史
妖怪を「楽しめる」まち島根県境港 ～アニメツーリズムがうまくいく地域の共通点とは何か～	小暮 しおり	梶 裕史
富士山文化 富士山文化から見る日本人の感性	志賀 祐哉	梶 裕史
重要伝統的建造物群保存地区におけるまちづくり —川越と佐原から考える住民と景観の関係性とは—	御子神 佳奈	梶 裕史
日本卸電力取引所における入札電力量の変動特性の分析	赤間 朱夏	北川 徹哉
日本のエネルギー問題の現状と将来 ～東日本大震災の影響を受けて～	大沢 龍之介	國則 守生
本質的なCSRを求めて:社会的ニーズの重要性	植松 和希	國則 守生

「共通だが差異のある責任」についての1考察:地球温暖化問題への適用	草柳 葉瑠	國則 守生
ファストファッション業界における「共通価値の戦略」の有用性	小柴 一記	國則 守生
燃料電池車における技術と課題	槇尾 親	國則 守生
教育サステナビリティ～SMARTプログラムについて～	飯塚 加織	國則 守生
持続可能な環境福祉	坂井 かおり	國則 守生
スロバキアとハンガリーにおけるダム問題	平島 澄枝	國則 守生
都市自治体による遊び環境の場づくりと「地域教育力」の相互作用に関する考察 ～市川市「コミュニティクラブ」をケースとして～	藤井 美希	小島 聡
参加型農家レストランの地域社会における機能に関する考察 —先行事例から考える現状と課題—	綿貫 彩子	小島 聡
商店街の社会的機能強化戦略に関する考察 —先進事例の動向による「持続可能な商店街」へ示唆—	青柳 由衣	小島 聡
伝統産業を基盤とした地域ブランド戦略によるまちづくりの可能性～「醤油のまち」野田市における「野田ブランド」をケースとして～	谷井 俊介	小島 聡
「ふるさと回帰・循環運動」と自治体政策に関する考察 —飯山市・鴨川市を中心として—	吉野 永里子	小島 聡
瀬戸内海における漁村の持続可能性問題と再生への可能性～ブルーツーリズムにおけるアプローチ～	尾田 高章	小島 聡
地方都市の中心市街地における商店街のライフステージ ～「湘南ひらつか七たまつち」と商店街の戦後史、そして未来～	川口 紗知	小島 聡
リユース社会の構築に向けた社会実践の現状と課題 ～リユース食器の流通システムを中心として～	木村 麻衣子	小島 聡
都市近郊の雑木林保護活動に関する自治体の政策と市民管理～武蔵野台地西原自然公園をケースとして～	渡邊 楽	小島 聡
東京湾沿岸地域における地域環境文化の記憶の継承 —浦安市の地域博物館の実践を中心として—	石井 理絵	小島 聡
地方都市の臨海部開発と地域環境問題に関する考察 —博多湾の開発史と福岡市のアイランドシティをケースとして—	橋本 幸大	小島 聡

都市における「農のあるまちづくり」政策の可能性 ～東京都練馬区を中心として～	水本 羽子	小島 聡
Comparison, discussion and suggestion of general news and sign language news	飛山 望美	ストックウェル・エスター
The message & economic by the Academy Award movies.	重松 紗綾	ストックウェル・エスター
Mass Media and Japanese Emigration into Latin America	瀬田 実秋	ストックウェル・エスター
Recognition for the TV character of infant.	丸橋 淳	ストックウェル・エスター
ANALYSIS ABOUT PSYCHOLOGY TECHNIQUE USED FOR TV AM	伊藤 大輝	ストックウェル・エスター
The relationship between character advertisement and effect on local development	酢谷 結菜	ストックウェル・エスター
Difference in translated movie title	田畑 行野	ストックウェル・エスター
関東大震災時の「朝鮮人問題について」 —関東大震災における「福田村事件」を通して—	佐藤 波寿美	関口 和男
飲料水ビジネスと水道水の共存可能性	加林 茉友子	高田 雅之
ウナギの乱獲防止に向けた提言	横山 龍	高田 雅之
ブラジルのバイオエネルギー開発と先住民の生活 ～先住民の生活を脅かしてまでバイオエネルギーへの転換を進めるべきか～	栗田 寿子	武貞 稔彦
日本人にとってのゆたかさとは:日本人が幸福になるためには何が必要か	阪井 麻美	武貞 稔彦
ルワンダ共和国における農村支援	越後谷 恵	武貞 稔彦
途上国教育におけるマイクロファイナンス融資	前川 正一郎	武貞 稔彦
学生団体World FutをBOPビジネス化することは可能か	渡辺 健太郎	武貞 稔彦
効果的なEMS構築の推進	大熊 敦貴	田中 勉
まちづくりにおける減災の可能性とは	田中 美月	田中 勉
購入行動における環境配慮とは —行動結果に結びつく要因を考える—	佐藤 由樹	田中 勉
環境教育における自然体験活動が子どもに与える影響とは	穴沢 一樹	田中 勉

山岳地帯の観光開発と山小屋利用客のマナーの低下の 関係(立山を例に)	西脇 将人	田中 勉
在日ブラジル人社会における共助・自助コミュニティドイ ツ・フランスの経験との比較から	鬼澤 諒	辻 英史
自動車社会のCSR活動の取り組み ～環境的側面からの考察～	瀬藤 寛也	永野 秀雄
建設業の海外における持続的経営とは—欧州・日本・米 国・中国に所在する企業のCSR比較をととして—	小林 信	永野 秀雄
内閣府青年国際交流事業 第40回「東南アジア青年の船」事業報告書	三井 梓	永野 秀雄
信託銀行のCSR～英国・米国との比較～	山田 実奈	永野 秀雄
IT業界のCSR比較	神植 陽香	永野 秀雄
日本のCSAについて～アメリカのCSAと比較して～	森 愛	永野 秀雄
海外と日本のアグロフォレストリーの比較	伊集院 玲	永野 秀雄
自動車業界の労働CSRは何か、企業がCSR報告書を公開 する意義はあるか	石山 さくら	金子 良事
異業種参入企業にとっての農業のあり方と課題 ～埼玉県の2つの異業種参入企業を事例に～	大田 景子	西城戸 誠
成田国際空港建設問題の歴史から考える 空港周辺の土地利用の意義と役割、持続について	渡邊 麻友	西城戸 誠
食育活動が地域コミュニティにもたらすものとは	小宮 由香理	西城戸 誠
行政とNPOの持続可能な協働とは—埼玉県和光市と NPO法人わこう子育てネットワークの協働を事例に—	石川 敬	西城戸 誠
「周辺」的存在が育む場のケア力 ～見沼田んぼ福祉農園を事例に～	金杉 和也	西城戸 誠
現代日本における民族芸能と維持の可能性 —茨城県竜ヶ崎市の撞舞を事例に—	田畑 美由紀	西城戸 誠
地域密着による「見るスポーツ」としてのバスケット ～プロ化が地域にもたらすものとは～	並木 茉里奈	西城戸 誠
舟運の過去と現在 —東京都江東区和船友の会を事例に—	本田 知宏	西城戸 誠
都市における歴史的環境保全～多摩川上水を例に～	高見 和宏	根崎 光男
江戸の上水環境	松尾 遥香	根崎 光男
近世房総の農民とくらしー市原地域を中心に—	高石 雄陽	根崎 光男



江戸の暮らしと行動文化	前田 栞	根崎 光男
日本の酒造史と飲酒文化	山口 奈緒子	根崎 光男
江戸時代の交通環境	崎田 菜摘	根崎 光男
グローバリゼーションによる遠距離恋愛	菊田 聡一郎	長谷川 直哉
日本教育におけるノンバーバルコミュニケーションの重要性	渡部 愛子	長谷川 直哉
日本の製造業における労働市場の変化 ～高齢者雇用の活用とナレッジ～	我妻 裕紀	長谷川 直哉
航空社会におけるCSR	斉藤 朱音	長谷川 直哉
ペット保険をめぐる企業間競争の実像	浅井 政樹	長谷川 直哉
“専制”と“民主”の比較～「銀河英雄伝説」より～	大沼 友美	藤倉 良
聖地巡礼から考える地域社会の文化・環境の保全 —金沢・湯涌温泉の取り組みを軸に—	望月 賢人	松本 倫明
環境配慮は売り文句か—ピアノ製造業を例として—	松之木 揺佳	松本 倫明
飲料業界における水源林保全の取り組みについて —水の世紀において何をすべきか—	廣岡 里実	松本 倫明
弱さについての考察	大和 亮一	宮川 路子
伊豆大島における文化観光と課題 —元町地区吉谷神社正月祭の事例から—	川崎 永理子	安岡 宏和
観光資源としての離島の「不便さ」 ～伊豆大島における観光客の心情の分析から～	高橋 彩	安岡 宏和
埼玉県におけるエコタウンプロジェクトの実態とその検証	山崎 良祐	渡邊 誠
マスメディアを利用した階段型環境広告戦略 —トヨタの環境戦略を紐解く—	小関 健太	渡邊 誠
スマート化される社会における人間の尊厳 ～機会にコントロールされる人間～	和泉原 明日香	渡邊 誠
食品廃棄物処理の現状と課題 —堆肥化に関する市町村の事例から—	酒井 健二	渡邊 誠
地域冷暖房の現状分析と将来への提言	小川 佑	渡邊 誠
海洋再生可能エネルギーの将来性を考える ～海洋温度差発電の可能性と課題～	山下 拓真	渡邊 誠
国立公園内における地熱開発の考察	町田 達哉	渡邊 誠